

★ 地方創生関連交付金事業 効果検証

交付金類型	交付対象事業の名称	事業の概要	交付金を充当した経費内容	実績額(円)	事業始期		事業終期		重要業績評価指標(KPI)		検証
					年	月	年	月	指標	H27年度実績	
基礎交付	東金市まち・ひと・しごと総合戦略策定・九十九里地域広域連携検討事業	東金市が将来にわたって持続可能な都市であるために、交通アクセスの利便性の高い地域特性を活かし、雇用を創出し、人口の流入を図るとともに、安心安全なまちづくりを進め、市民満足度の向上を図っていく。これらに加え、地域課題を共有する近隣自治体との連携を織り込んだ「東金市まち・ひと・しごと総合戦略」を策定するために必要な、専門的な調査等を実施する。	◆委託料 6,588,000 ・高校・大学生を含む市民意識の調査・分析 ・本市人口の長期的な見通しの調査・分析 など ◆有識者会議運営経費 709,275 ・計8回開催した外部有識者を含む、産官学言金労による諮問機関「総合計画審議会」委員の報酬 など ◆政策アドバイザー報償金 960,000 ・地方創生に関する専門的知見・アドバイスに係る報償 ◆印刷等に係る消耗品等経費 730,945 ◆研修等旅費 15,140 計 9,003,360	9,003,360	27	3	27	8	-	-	今後5年間にわたり効果検証を行っていく
基礎交付	乳幼児用災害時備蓄品整備事業	災害に備えて、子育て家庭のために、乳幼児に配慮した防災備品(オムツ用品・粉ミルク・授乳用品・離乳食・衛生用品等)を備蓄することで、子育て世代への防災意識の高揚を図るとともに、子育てのしやすい街を構築し、子育て世代の人口の流入を目指す。	◆防災ガイドブック改定業務委託料 5,778,000 ・3万部作成。市内全戸配布。 残部については転入者や来庁者へ随時配布。 ◆防災倉庫設置工事費 3,132,000 ・東金市役所敷地内緑地に設置し、乳幼児用備蓄の拠点とする。 ◆乳幼児用災害備蓄品購入費 711,585 ・おむつ及び処理袋、エコポット、ベビーパウダー、ベビーラップ、湯たんぽ、ミキサー粥、ウェットティッシュ、清拭剤、ポリ袋入りタオル、ドライシャンプー 等 計 9,621,585	9,621,585	27	3	28	3	市民アンケートにおける防災分野及び子育て支援の満足度向上	防災分野⇒62.7(56.0) 子育て分野⇒57.2(55.8)	目標値を達成できたことから、「子育てのしやすい街」という目的に向けて確実な進捗を図ることができたと考える。
基礎交付	セントラルパーク観光振興事業	市民による市民のための公園であるセントラルパーク構想の核となり、東金の地名の由来ともなっている鴉ヶ嶺の森公園とその周辺資源を活用し、観光施設として整備することで、市民の憩いの場としてばかりでなく、幅広い観光客の誘致を行うとともに、保育資源である公園の環境改善を行うことで、中心市街地の活性化、少子化対策を併せて図っていく。	◆公園遊具修繕工事 4,799,520 ・市内公園遊具修繕(11公園、23基) ◆委託料 4,568,400 ・和泉ヶ池施設整備実施設計業務委託 ◆実行委員会補助金 752,840 ・セントラルパーク活性化実行委員会への補助金 計 10,120,760	10,120,760	27	3	28	3	市民アンケートにおける都市公園分野の満足度向上	都市公園分野⇒64.5(56.4)	都市公園分野における満足度が上昇したことから、「公園の環境改善」という点において一定の成果があったものとする。
基礎交付	八鶴湖周辺にぎわい創出事業	東金市の代表的な観光スポットである八鶴湖を中心とする地域の観光資源の充実及び周年型イベントの創出並びに情報発信の強化を、市民との協働により行うことで、交流人口の増加を目的とした観光振興を行うとともに、市民ともに地域財産としての八鶴湖を守っていくという意識の醸成を図り、保全活動への市民参加の誘導を図る。	◆工事請負費 50,220,000 (内交付金充当額) (21,800,295) ・八鶴湖湖底土壌工事発注 計 21,800,295	21,800,295	27	3	28	3	年間観光客入込数の増加: 800千人 市民アンケートにおける観光分野の満足度向上	年間観光客⇒887,532人(720,000人) 観光分野⇒52.1(55.7)	浚渫による環境美化が他の関連事業にもプラスの効果を生み出し、年間観光客入込数が前年より16万人以上増加したことから、本事業による効果は非常に大きいものであったと考える。 今後も引き続き、八鶴湖を中心とした観光等資源の整備について積極的に検討していきたい。
上乘せ(タイプⅠ)	ワークライフバランス推進事業	企業への意識付けのための講演、ワークライフバランスに関心のある経営者や企業の人事担当者あるいはコンサルタントとして起業を目指す市民等を対象とした養成講座、さらには女性管理職育成のためのリーダー研修を実施する。	◆委託料 8,390,000 ・啓発事業 トップセミナー 講師:㈱ワーク・ライフバランス 小室淑恵 参加者61名 ・コンサルタント養成講座 会議所推薦の市内4企業に対し計3回実施、延43名参加 ・女性NextLeader研修 市内企業の幹部候補の女性職員を対象に計2回実施 延14名参加 計 8,390,000	8,390,000	27	12	28	3	ワークライフバランスコンサルタント数:10人(前年度0人)	コンサルタント数⇒2人	目標値は下回ったものの、市内企業においてコンサルタントが誕生したことは大きな前進であると考え。 今後は、まずコンサルタントが在籍する企業において、その者を核としてワークライフバランスを普及させられるようバックアップをしていきたい。
上乘せ(タイプⅡ)	移住定住ホームページ等運用事業	市だけではなく九十九里地域を都心からの人の呼び込みの受け皿として捉え、東金市と九十九里町共同にて移住定住希望者向けのウェブサイト立ち上げる。観光や暮らしなどの各種情報の周知を行うとともに、まちの魅力を紹介したプロモーション動画を作成することで、地方創生の本旨である地方への人の呼び込みを実現させることを目的とする。	◆委託料 3,499,200 ・移住定住促進用ホームページ作成 東金市及び本地域の住みやすさなどを紹介する地域外の方へ向けたホームページ「エリア99」の作成経費 ・動画作成経費 上記「エリア99」及び総務省系「全国移住ナビ」掲載用の本市のPR動画(3分～8分程度)を6本作成 計 3,499,200	3,499,200	27	12	28	3	①ウェブサイトへのアクセス件数 70,000アクセス/年 ②年間転入者数 事業実施前(H26) 3210人/年 ⇒H31:3300人/年	アクセス件数⇒2,111件 年間転入者数⇒2,610人	アクセス件数が目標を大きく下回っていることから、ホームページの内容の充実とともに、ホームページに誘導する仕組みを構築することが急務であると考え。 今後はYoutubeやFacebook等を利用して、移住希望者の興味を引き付けた上で、当該ホームページに誘導させることを検討したい。